



打上っ子だより

唐津市立打上小学校
令和6年9月2日(月)
第5号
文責 校長：山本 英俊

学校 HP こちら ↓



教育目標 地域や仲間を思い 夢に向かって輝く子どもの育成

夏休みを終え 2学期スタート！

長かった夏休みを終え、子どもたちがまた元気に登校してきました。久しぶりに会う子どもたちの姿は、何だかたくましくなっているようにも感じられました。校門付近で友だち同士が一緒になると、再会を喜ぶかのように互いに声を掛け合い、笑顔で階段を上がっていく姿も見られ嬉しく思いました。

夏休み中には大きなけがや事故等もなく、安全に過ごせたことが何より良かったです。これも家庭や地域において、子どもたちの安全や安心のためにかかわっていただいたおかげです。ありがとうございました。2学期も引き続きよろしくお願いします。

2学期は、1年の中でも一番長い学期です。行事も多く、運動会、バス旅行・修学旅行、芸術鑑賞、体験活動など、いろいろな教育活動を計画しています。それぞれの行事や学習活動が有意義なものになるように、子どもたちとともに丁寧に楽しく取り組んでいきたいと思えます。また、これらの活動や日々の生活を通して、子どもたちがさらに成長していくことを楽しみにしています。

家庭や地域のみなさんとともに、「成長と安心」が維持される学校を目指していきたいと思っています。ご支援、ご協力をどうぞよろしくお願いします。

5年生～鎮西町宿泊体験活動に参加

8月20日(火)21日(水)の2日間、5年生14名が鎮西町宿泊体験活動に参加しました。(波戸岬少年自然の家)

この体験活動は、鎮西町体験活動実行委員会が主催されているもので、鎮西町公民館運営審議会・鎮西町青少年育成協議会・鎮西地区社会福祉協議会の共催・後援のもとで行われました。

今回は、鎮西町内の名護屋小学校と加唐小学校との合同参加で、総勢29名の児童による宿泊体験活動となりました。

野外炊飯でのカレー作りやカッター体験では、友だちと協力をしながら楽しく活動することができました。また、部屋での時間やレクを通して他校の友だちとも仲良くなり、2日間を通して交流を深めることができました。



学校紹介では、打上小や自分たちの学級のよいところや特徴をはきはきと伝え、感想交流では、体験活動を通して自分が感じたことや思ったことをしっかりと発表することができました。

地域の方のご協力やつながりの中で宿泊体験活動に参加し、また他校の児童と親睦を深めることもできて、充実した時間を過ごすことができました。

お世話をしていただいた皆様、どうもありがとうございました。



稲刈り終わる（４・５年生）

８月２８日（水）４年生・５年生が稲刈りを行いました。

５月の田植えに引き続き、今回も学校応援団の金嶽さん、育友会長の平川さん他役員のみなさんや保護者の方など、多くの方にご協力をいただきました。

夏休みに入った頃、青々と成長した稲が踏み倒されるイノシシの被害に遭いましたが、金嶽さんのご協力を得ながら電柵の設置をし、その後は田んぼの状態を維持することができました。子どもたちが楽しみにしていた稲刈りの日を何とか迎えることができて良かったです。昨年の稲刈りは、悪天候のために子どもたちの体験は中止になったとのことで、ほとんどの児童が初めての稲刈り体験となりました。

初めに、稲の成長と稲刈りまでの流れ、イノシシの生態や対策についてお話を聞き、稲刈りの仕方、鎌の使い方について説明してもらいました。

子どもたちは慣れない手つきで作業をし始めましたが、少しずつ慣れてくると手際もよくなり、ザックザックと稲を刈り進めることができました。活動後の振り返りでは「お米作りの苦労」「お米の大切さ」「食べ物への感謝」などの言葉がたくさん聞かれ、「体験できてよかった」と何人もの子が発表してくれました。

お世話をしていただいた多くの方のおかげで、子どもたちも充実した体験活動を実施することができました。どうもありがとうございました。



☆お知らせ☆

本校２年生担任の宮崎瑞穂先生が、９月１日より産前休暇に入られます。その代替として、早瀬和人先生に２年生の担任をしていただきます。２年生の子どもたちには、８月２７日に教室で紹介をし、「よろしくお願いします」とお互いの挨拶を交わしました。

宮崎先生は１０月末にご出産の予定です。心身ともにゆっくりと過ごしてもらい、元気な赤ちゃんのご出産を子どもたちとともに願っています。